

第50回全国中学校ハンドボール大会

試合結果・戦評報告

競技日	令和3年8月23日(月)	試合番号	A5	回戦	2回戦
種別	中学生	会場	サイデン化学アリーナ		

Aチーム			Bチーム		
香川第一（香川）			西條（富山）		
得点合計	小計		小計	得点合計	
8	4	前半	9	18	
	4	後半	9		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評

全国中学校ハンドボール大会2回戦、この試合が初戦となる香川第一と、本日2試合目の西條の戦いである。西條が8番のポストシュートで先制し、香川第一7番の速攻で取り返すという展開で試合が始まった。前半4分西條9番のカットインに対し香川第一が退場者を出してしまう。この7m tは香川第一5番が好セーブで得点を防いだが、西條は2番のミドルシュート・9番のポストシュートなどで4連続得点を奪い、1対5と4点リードとする。追いつきたい香川第一は、3番のサイドシュートと6番の速攻で2連続得点を取り、流れを掴みたいところだったが、初戦の緊張感からか、パスミスや退場者をだしてしまうなど、なかなか点数差を縮めることができない。西條は3番・5番らのポストシュートで点数を伸ばし、4対9の西條5点リードで前半を終えた。

後半は、流れを変えたい香川第一だったが、後半4分と8分に退場者をだしてしまう。西條は後半10分までに、9番・2番の7m tや3番のポストシュートで4連続得点し、4対13と一気に差を広げる。香川第一はタイムアウト後、7番の速攻で得点し、連続得点に繋げていきたかったが、西條も3番ポストシュートで香川第一の連続得点を阻止。後半19分香川第一は3番の2連続得点をとるも、最後まで西條が集中力をとぎらせることなく、8対18で西條が勝利した。

記載者名

橋本知香